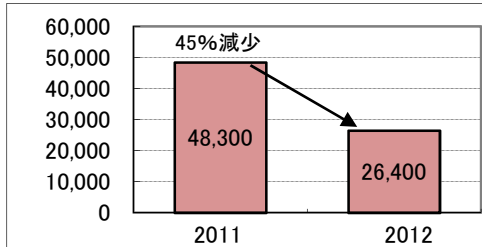


3. 中央自動車道(大月JCT～勝沼IC)の交通状況

2012年12月2日に中央自動車道 笹子トンネルで天井板の落下事故が発生し、通行止めになっていた区間(上り線:一宮御坂IC～大月JCT、下り線:大月JCT～勝沼IC)を、29日13時に対面通行(上下一車線ずつ)で開通しました。事故による通行止めや渋滞によって、地域の社会・経済に多大なる影響を与え、多くのお客さまにご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

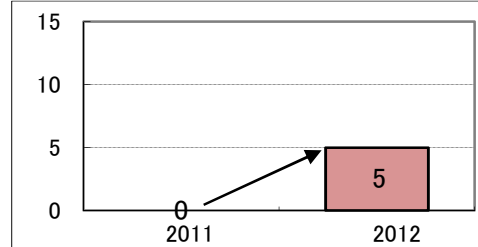
大月JCTから勝沼IC間の対面通行に伴い、昨年と比べ交通量は、45%減少し、渋滞回数は5回(10km以上)発生しました。

《日交通量(台/日)》



※2012は、通行止めの12/26-28を除く

《渋滞回数(10km以上)》



【渋滞箇所:今年(2012年末年始)中央自動車道(大月JCT～勝沼IC)】

ワースト	上下線	渋滞日時(ピーク)	渋滞長	渋滞要因
①	下り線	12月30日(日)13:50頃	10.3km	交通集中
②		12月29日(土)16:10頃	7.7km	交通集中
③		1月3日(木)20:00頃	6.6km	交通集中
①	上り線	1月4日(金)17:20頃	12.1km	交通集中
②		1月2日(水)11:55頃	10.2km	交通集中
②		1月3日(木)15:50頃	10.2km	交通集中
②		1月5日(土)16:45頃	10.2km	交通集中

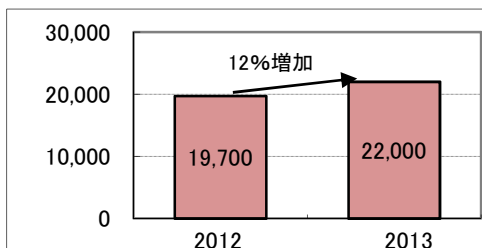
《参考》【渋滞箇所:昨年(2011年末年始)中央自動車道(大月JCT～勝沼IC)】

無し

《参考》中央自動車道(大月JCT～河口湖IC)の交通状況

2013年1月1日0時から中央自動車道富士吉田線(大月IC～河口湖IC)の無料措置に伴う料金調整に伴い1月1日～1月6日の6日間の交通量は、昨年と比べ12%増加しました。

《日交通量(台/日)》

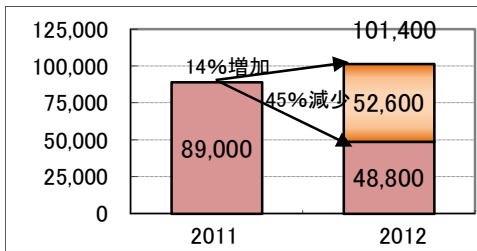


※1月1日～6日の日交通量を示す

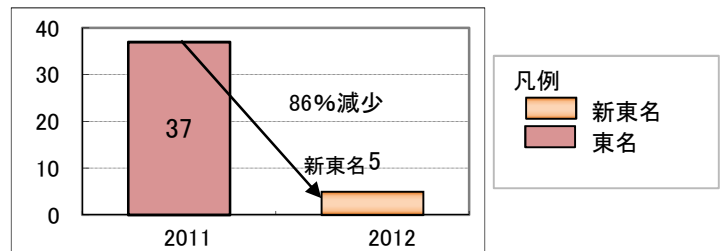
4. 新東名・東名高速道路(御殿場JCT～三ヶ日JCT)の交通状況

新東名高速道路(御殿場JCT～三ヶ日JCT)の開通に伴い、東名の交通量は昨年から45%減少し、新東名と東名の合計交通量は昨年の東名だけの交通量に対し14%増加しました。また、この区間を先頭とする渋滞回数は86%減少しました。

《日交通量(台/日)》



《渋滞回数(10km以上)》



【渋滞箇所:今年(2012年末年始)新東名高速道路及び東名高速道路(御殿場JCT～三ヶ日JCT)】

※JCT:ジャンクション、TN:トンネル

ワースト	上下線	道路名	渋滞日時(ピーク)	渋滞発生箇所	渋滞長	渋滞要因
①	下り線	新東名高速道路	12月29日(土)23:10頃	ミツカビ フキン 三ヶ日JCT付近	19.7km	交通集中
②		新東名高速道路	12月28日(金)23:55頃	キヨジ フキン 清地TN付近	16.4km	事故
③		新東名高速道路	1月3日(木)18:30頃	ミツカビ フキン 三ヶ日JCT付近	12.7km	交通集中
④		新東名高速道路	1月3日(木)17:10頃	ワダ シマ フキン 和田島TN付近	12.0km	交通集中
⑤		新東名高速道路	12月30日(日)22:35頃	ミツカビ フキン 三ヶ日JCT付近	11.5km	交通集中
①	上り線		無し			

※三ヶ日JCT付近の渋滞は、東名高速道路の渋滞の影響による。

《参考》【渋滞箇所:昨年(2011年末年始)東名高速道路(御殿場JCT～三ヶ日JCT)】

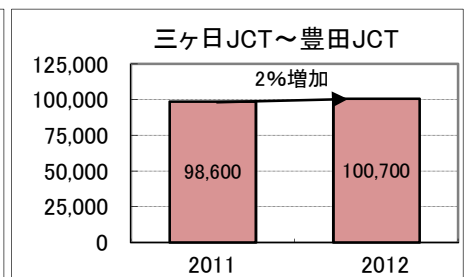
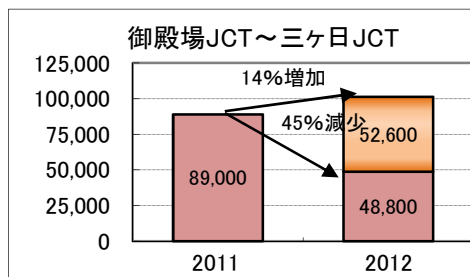
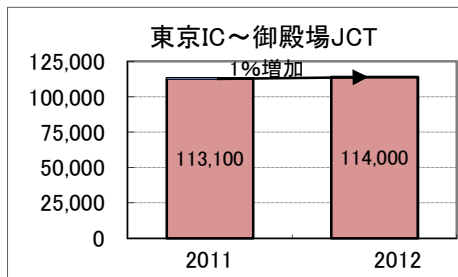
※PA:パーキングエリア、IC:インターチェンジ、BS:バスストップ

ワースト	上下線	道路名	渋滞日時(ピーク)	渋滞発生箇所	渋滞長	渋滞要因
①	下り線	東名高速道路	1月3日(火) 16:45頃	ユイ 由比PA付近	30.3km	交通集中
②		東名高速道路	12月30日(金) 10:15頃	アツカ 愛鷹PA付近	25.4km	事故及び交通集中
③		東名高速道路	12月30日(金) 15:20頃	フクロイ 袋井IC付近	20.3km	事故及び交通集中
①	上り線	東名高速道路	1月3日(火) 17:00頃	ハママツ ニシ 浜松西IC付近	40.3km	車両火災及び交通集中
②		東名高速道路	1月3日(火) 9:35頃	マツオカ 松岡BS付近	37.7km	交通集中及び事故
③		東名高速道路	1月2日(月) 13:45頃	ハママツ ニシ 浜松西IC付近	32.6km	交通集中

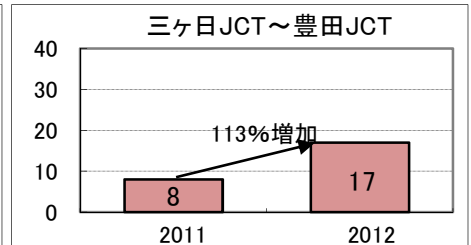
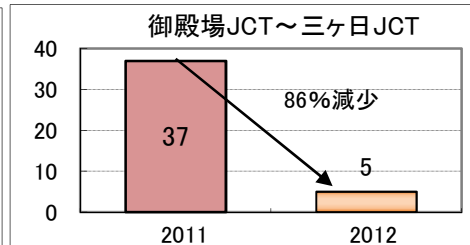
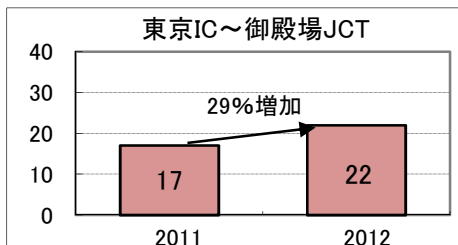
《参考》東名高速道路(東京IC～豊田JCT)の交通状況

《日交通量(台/日)》

凡例 新東名 東名



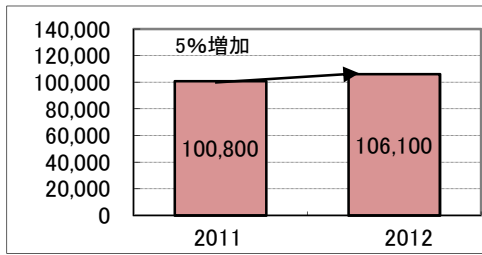
《渋滞回数(10km以上)》



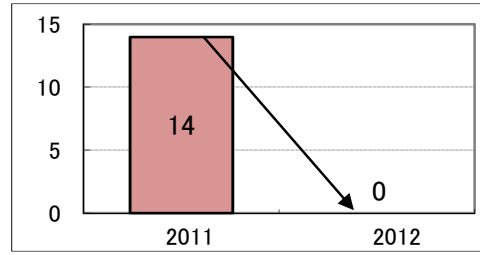
5. 東名阪自動車道(四日市IC付近)の3車線(暫定)運用区間の交通状況

東名阪自動車道(四日市IC付近)の3車線(暫定)運用に伴い、東名阪自動車道(四日市東IC～四日市IC)の交通量は昨年から5%増加し、3車線(暫定)運用区間を先頭とする渋滞は解消しました。

《日交通量(台/日)》



《渋滞回数(10km以上)》



※日交通量は、東名阪(四日市東IC～四日市IC)を示す

【渋滞箇所:今年(2012年末年始)東名阪自動車道(四日市IC付近)の3車線(暫定)運用区間】

無し

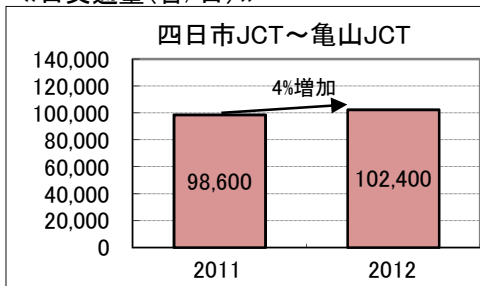
《参考》【渋滞箇所:昨年(2011年末年始)東名阪自動車道(四日市IC付近)の3車線(暫定)運用区間】

※IC:インターチェンジ、SA:サービスエリア

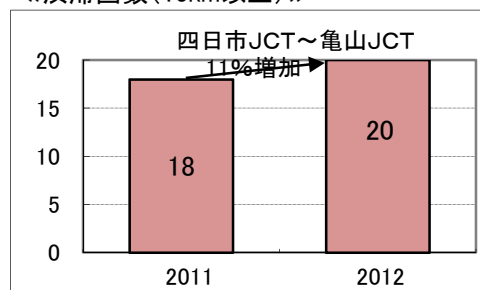
ワースト	上下線	道路名	渋滞日時(ピーク)	渋滞発生箇所	渋滞長	渋滞要因
①	下り線	東名阪自動車道	12月29日(木) 6:50頃	ヨッカイチ 四日市IC付近	12.1km	交通集中
②		東名阪自動車道	12月30日(金) 6:55頃	ヨッカイチ 四日市IC付近	12.1km	交通集中
③		東名阪自動車道	1月5日(木) 8:15頃	ヨッカイチ 四日市IC付近	10.9km	交通集中
①	上り線	東名阪自動車道	1月3日(火) 17:15頃	ゴザインヨ 御在所SA付近	28.4km	交通集中
②		東名阪自動車道	1月2日(月) 17:45頃	ゴザインヨ 御在所SA付近	27.0km	交通集中及び事故
③		東名阪自動車道	1月4日(水) 17:25頃	ヨッカイチ 四日市IC付近	25.1km	事故及び交通集中

《参考》東名阪自動車道(四日市JCT～亀山JCT)の交通状況

《日交通量(台/日)》



《渋滞回数(10km以上)》



6. 『東名 お正月渋滞減らし隊キャンペーン』の結果速報

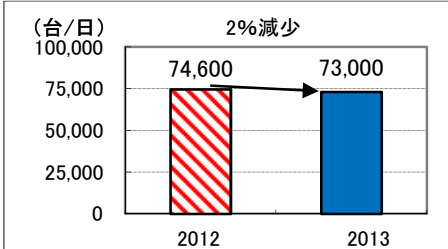
・実施結果

1月1日～6日までの6日間、お正月の交通混雑期の帰省等のUターンによる東名高速(上り線)の交通混雑緩和を目的として、『東名 お正月 渋滞減らし隊キャンペーン』を実施しました。

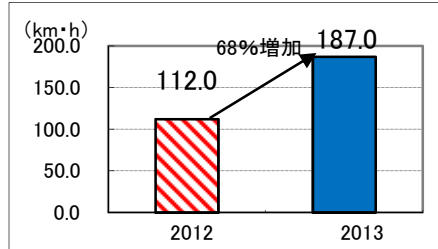
2013年実施の1/1-6(6日間)と昨年同時期との対比

- ① 日平均交通量は昨年に比較して、2%減少しました。
- ② 大和TN付近を先頭とした渋滞の規模は昨年に比較して、68%増加しました。
- ③ 大和TN付近を先頭とした渋滞の最大時の延長は、昨年に比較して37%増加しました。

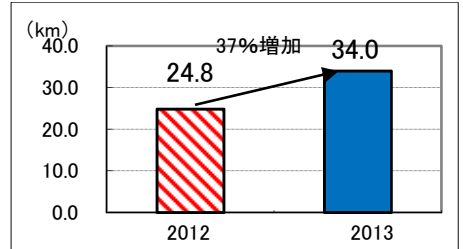
《日交通量(台/日)》



《渋滞量(km・時)》



《最大渋滞長(km)》



- ※1: 交通量は横浜町田～海老名JCT間の上り線断面交通量(車両検知器データ)
- ※2: キャンペーン対象時間帯は、1/1・4～6⇒2時～13時、1/2・3⇒2時～9時
- ※3: 渋滞量とは渋滞の大きさを表す指標 (渋滞長×渋滞時間÷2)

以上のとおり、昨年同時期との比較において、日平均交通量はほぼ昨年と同等あるいは減少傾向であったにもかかわらず、渋滞量及び最大渋滞長が増加しており、渋滞が大規模化しています。

これは、2013年の1/1-4の各日において交通事故をきっかけとした渋滞が発生しており、交通集中による渋滞が発生していた2012年と比べて、事故対応による車線規制など、キャンペーンの効果とは別に渋滞が大規模化しやすい道路状況となっていたことが主な要因と思われます。

本キャンペーンの詳細な効果については、ご利用いただいたお客さまへのアンケート等をふまえ、より詳細な評価を実施し、更なる交通混雑の緩和に努めてまいります。

《参考》東名お正月渋滞減らし隊キャンペーンの概要

～ 東名お正月渋滞減らし隊キャンペーン ～
 ・渋滞発生前の時間帯に交通を分散させることを目的に、「東名 お正月 渋滞減らし隊キャンペーン」を実施。

対象入口料金所
 厚木IC以西の
 (圏央道 海老名ICを含む)

対象出口料金所
 横浜町田IC～東京料金所

上り線

- ① アンケートに回答すると、もれなくSA・PAで使えるお買い物券がもらえる！
- ② さらに抽選で100名に海老名・足柄SA・NEOPASAで使えるお買物券が当たる！

キャンペーン対象時間帯(オフピーク時間帯)
 [下記の日時に出口料金所を通行]
 1/1・4～6⇒2時～13時
 1/2・3⇒2時～9時